



松本市図書館だより

平成27年 2月1日発行 第23号

編集・発行 松本市図書館
〒390-0861
松本市蟻ヶ崎 2-4-40
電話/0263(32)0099



「読書普及講座」を開催します！

○「読書普及講座」とは

松本地域子ども文庫・おはなしの会連絡会と共催で行う、おはなしや読み聞かせの講習会のことです。子どもと本を結ぶために、まわりの大人ができることを一緒に考えてみましょう。

今回は JPIC*読書アドバイザーの佐藤あけみさんをお招きします。「読書の喜びを伝えるために」と題し、絵本が子供に与えるものや、おはなし会のプログラムのポイントなど、実演を交えて分かりやすくお話しいただきます。

また、子どもと本を結ぶのに有効なブックトークの手法もご紹介いただきます。ぜひご参加ください。

※JPIC = 一般財団法人 出版文化産業振興財団

～ ご案内 ～

日付：平成27年2月28日(土)

時間：10:00～12:00

場所：松本市中央図書館 3階視聴覚室

講師：佐藤あけみさん

(JPIC 読書アドバイザー)

テーマ：「読書の喜びを伝えるために」

お問い合わせ：松本市中央図書館

☎ 0263-32-0099

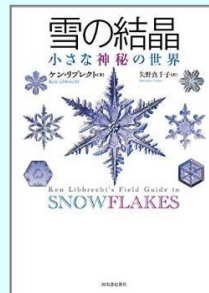
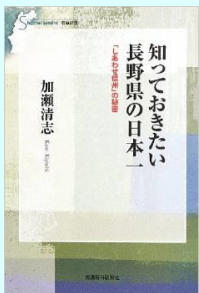
※入場無料、申し込みは不要です。小さなお子様はご遠慮ください。

※駐車場に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

いま知りたい! 雪の本紹介

「知っておきたい 長野県の日本一」

加瀬 清志/著
信濃毎日新聞社(2013)
日本一長いスキーコースや、日本一寒い祭りなど、長野県には冬の日本一がたくさんあることを知っていましたか?



『雪の結晶』
ケン・リブレクト/著
河出書房新社(2014)
一つずつ形の違う雪の結晶。その美しい世界をのぞいてみませんか。



『雪遊び達人ブック』
雪遊び達人倶楽部/編著
いかだ社(2008)
スキーやソリ、雪合戦だけじゃない!本気の雪遊びがここにあります。

空港図書館

イベント情報

寿台図書館

ビブリオ・トーク ～本のしゃべり場～

本の情報交換会!おすすめの本を紹介しませんか?

日時:2月20日(金)14:00~15:30

場所:空港図書館 会議室

対象:大人

定員:5名(要申込み)

持ち物:紹介する本

空港図書館 ☎ 86-8460

大人のためのおりがみ講座

折り紙で使える箱を作しましょう!

日時:2月22日(日)14:00~15:30

場所:寿台民館 1階和室

対象:大人

定員:20名(要申込み)

※材料は図書館で用意します。

寿台図書館 ☎ 58-7167

新刊のご案内



『図書館からの贈り物』

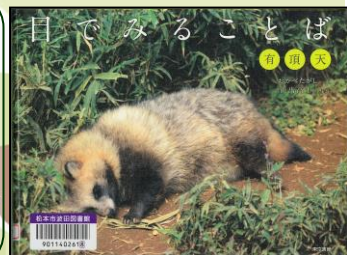
梅澤幸平／著 日外アソシエーツ【016 ウ 所蔵館：中央、南部】

図書館のない市町村だった滋賀県甲西町（現・湖南市）に図書館を創立した梅澤幸平さんのコラムをまとめた一冊です。甲西町立図書館創立から運営までの苦労や、様々な人との出会い、また、北海道立図書館長、滋賀県立図書館長時代のおはなしもあります。よく図書館を利用している人も図書館をもっと好きになれると思います。

『目でみることば 有頂天』

おかべたかし／文 山出高士／写真 東京書籍【812 オ 所蔵館：南部、島内、空港、波田】

「風穴をあける」「ひょんなこと」など、普段何気なく使っている言葉ですが、皆さんはその元の姿をご存じですか？この本は、タイトルの通りことばの元の姿を写真で紹介し、目で見せてくれます。「目でみることば」「目でみることば2」に続くシリーズ3作目となります。日本語の奥深さが感じられる一冊です。



予約本ベスト5

平成26年12月15日～
平成27年1月15日受付

一般書

- 1位 『フランス人は10着しか服を持たない』
ジェニファー・L・スコット／著、大和書房
- 2位 『満願』
米澤 穂信／著、新潮社
- 3位 『インデックス』（姫川玲子シリーズ6）
誉田 哲也／著、光文社
- 4位 『土漠の花』
月村 了衛／著、幻冬舎
- 5位 『サラバ!』
西 加奈子／著、小学館

児童書

- 1位 『鹿の王 下』（還って行く者）
 - 2位 『鹿の王 上』（生き残った者）
上橋 菜穂子／著、KADOKAWA
 - 3位 『おもちのきもち』
かがくい ひろし／作・絵、講談社
 - 4位 『びっくりこたつ』
新井 洋行／作、講談社
 - 5位 『いえのおばけずかん』
斉藤 洋／作、講談社
- 『うみの100かいだてのいえ』
いわい としお／作、偕成社

図書館に聞いてみよう!



【今月の事例】

Q. 寒天とゼラチンの違いを教えてください

- A. ①『食材図典Ⅱ』（小学館：2001）
②『なぜ？ どうして？ 科学のお話4』（学研：2010）
③『身の回りのふしぎサイエンス2』（岩崎書店：2012）
- ア ①の資料より、ゼラチンは動物の皮や骨などを構成するコラーゲンが原料の動物性たんぱく質でできており、寒天は天草などの海草が原料の植物性炭水化物でできていることが分かります（P266）。
- イ ②③の資料より、ゼラチンも寒天も加水して温めると水の中に散らばりますが、冷えると引き付け合って柔らかい網目のようになり、その網目の間に水が閉じ込められて固まります。しかし、固まる温度と溶ける温度に違いがあります。ゼラチンは、60℃から80℃で溶け、10℃まで冷やすと固まります。固まった後に溶け出す温度は20℃から25℃です。一方寒天は、90℃から100℃で溶け、30℃から40℃で固まります。固まった後に溶け出す温度は80℃です。
- ア、イと二つの回答を提供しました。

図書館には、調べ物のお手伝いをするサービスがあります。本についての問い合わせ以外にも、身近な疑問についてもお調べしていますので、お気軽にご利用ください。

編集後記

2月4日は暦の上では「立春」です。とはいえ、春の気配は遠く、まだまだ寒い日が続きます。2月も、各図書館で様々な講座や読み聞かせを行います。寒い冬の気分転換に、ぜひご参加ください。

FMまつもと 今月の出演

2月4日（水）13:00～
チャンネル：79.1MHz

※放送日等変更になる可能性もあるのでご了承ください